

# 【図表1】 「世界インフレ」は2021年半ばには起こっていた

	アメリカ	イギリス	ユーロ圏	日本
① 2020.1～2020.12)	1.8%	1.4%	0.7%	0.2%
② 2021年4月～7月	(4月) 4.5%	(6月) 2.3%	(7月) 1.6%	(4月) ▲1.1%
③ 2022年1月	6.0%	4.4%	2.3%	▲1.9%
④ 2022年3月	6.5%	5.7%	2.9%	1.6%
⑤ 2023年1月	5.6%	5.8%	5.2%	3.2%
⑥ ピークの、時(年/月) %	(22/9) 6.6%	(22/10) 6.5%	(23/2) 5.6%	(23/1) 3.2%

Investing.com及び総務省統計局の「消費者物価指数」から筆者作成

- 消費者物価指数の説明(数値は前年比増減/%)
  - 日本の消費者物価指数コアコアCPIは除く生鮮食品・エネルギー。
  - アメリカ、イギリス、ユーロ圏の消費者物価指数コアCPIは除く食品・エネルギー。
- 消費者物価指数の時期の説明
  - 2020.1～2020.12: インフレが起きていない2020年の1年平均。
  - 2021年4月～7月: インフレが顕著に起き始めた時期(国・地域ごとの起き始めた時期)
  - 2022年1月: ロシアのウクライナ侵攻直前の時期
  - 2022年3月: ロシアのウクライナ侵攻直後の時期
  - 2022年12月: 直近時点
  - ピークの、時(年/月) %: 2020.1～直近に於けるピーク時とその時点のコアCPI (%)